

## 「研究会推薦博士論文速報」特集についてのご協力をお願い

2018年3月15日

調査研究運営委員会

角谷和俊委員長、研究会主査各位

会誌編集委員会

編集長 稲見昌彦

博士論文は、新しい理論を開拓し優れた実現法を与えることにより情報処理研究の発展に大きく寄与しています。このような博士論文の研究成果を、専門家だけではなく情報処理学会誌の読者にいち早く紹介することは大きな意義があります。学会全体で学位取得者を歓迎する雰囲気を作ることで、新博士も学会への親近感を持ち今後の研究会等での活躍を期待できます。また、会員企業にとっては人材発掘、新博士にとっては就職等の機会にもなると思われます。さらに、若い学生会員に対してもよい刺激を与えることとなります。

情報処理学会誌では、2008年度から各研究分野をカバーする約40研究会の主査の推薦により、その年度の優れた博士論文を情報処理学会誌の「研究会推薦博士論文速報」特集を通して読者に紹介する企画がスタートし、大変好評を博しました。2010年度は、「研究会推薦博士論文速報」を連載形式で掲載しました。読者モニタからの意見をもとに、速報性を高め、また、一覧性という付加価値を考慮して、2011年度以降は特集の形式に戻すことになりました。2012年度より、より速報性を高めるため、学位取得日から掲載までの期間を短縮する方向で取り組んできました。

研究会主査推薦の制度により、情報処理の各分野から優れた論文を読者に紹介することが可能になり、研究会の特徴と活性を主張することもできます。また、各研究分野の最新研究動向を読者に知らせることができ、次年度以降に博士取得を志望する研究者の目標設定を容易にするなどの効果が期待されます。下記のとおりご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 記

#### ■推薦方法

2017年4月～2018年3月までに取得した博士論文を対象に、各研究会から約1～3件の博士論文を推薦してください。博士論文の選択基準は各研究会にお任せします。推薦は、各研究会の主査の方に、別紙（博士論文推薦フォーム）に記入し、郵送または電子メールで次の宛先に送っていただきます。研究会から推薦がない場合、推薦が無かったことをご連絡いただければ幸いです。推薦をいただいた後調整し、事務局から著者宛に執筆依頼を行います。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館  
一般社団法人情報処理学会 会誌編集部門 担当行  
Email: editj@ipsj.or.jp

#### ■掲載形式と内容（予定）

論文紹介特集は2018年9月号への掲載を予定しております。なお、論文紹介の本体はWebページでの掲載となります。会誌への掲載内容について、昨年度はタイトル、著者、推薦文でした（読者等にとってより有益な内容とするため変更になる可能性があります）。Webページでは、博士論文1件あたり次の内容を含む予定です。

- 著者情報  
氏名、学位論文タイトル、取得年月、学位種別、大学、掲載時の所属、会員・非会員の別
- 内容の要約（日本語のみとする）  
研究背景、対象問題、学術的な貢献、応用例、参考文献（2-3件）  
（一般向けにわかりやすく。必要に応じて、エディタからの意見や添削を行う予定である。）
- 著者のメッセージ  
博論の研究テーマを決めたきっかけ、博士課程の研究生活のエピソード、謝辞など
- 推薦研究会と推薦理由

#### ■推薦締切 2018年4月20日

■問い合わせ先 担当編集委員 水野 加寿代 Email: kazmizun@yahoo-corp.jp

以上